

---

# 待人

ロースト

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

待人

### 【Nコード】

N3119M

### 【作者名】

ロースト

### 【あらすじ】

流されて流されて、そのままでもいいのだろうか。

よくはないんだろう。だけれど俺は

## 残された者

自己主張が無く、ただただ、周りに流されるだけ流されて、それでもう後戻りの出来ないところまでとっくに来てて、俺はどうすればいいのかわかんないのに、そういうときだけ、自分の周りにはもう誰も居なく、俺を流して、導いてくれない。

俺はどうすればいいんだよ。いったいどうすればよかったんだよ。

それでいつも後悔して、後悔して、いつまでも後悔ばっかしで、一人じゃ進めなくて、立ち上がるどころか立ち直れなくて。そんなことを何度も繰り返して。

もう嫌だ。

もう後悔なんかしたくない。

お前に、申し訳ない。

おまけに格好もつかない。

悪いことばかりだ。

だから、俺は少しずつでもいいから、進まなきゃいけない。

泥にまみれても、傷ついていっても、何度も立ち上がらないといけないんだ。だって、それが人生だし。負けず嫌いは俺の特権だし。

もう俺を守ってくれる奴も、いないけど、でも、それでも俺には守らないといけないものがあるから。やっとわかったんだ、俺のすべきこと。教えてくれたんだお前が。

でも、それでも、今はまだ、俺は立ち上がれないよ。

みんなの前ではうそをつくことになるけど、今はまだ、ぜんぜん立ち直らない。それは、立ち直れないんじゃないやなくて、立ち直らないんだ。

今はまだ、お前を失った悲しみに、負けていたい。だって、俺はお前が大好きだったから。いいや、いまも大好きだから。

お前の存在は大きかった。

今もまだ、その穴を埋めることは出来ない。

でも、少しずつ、少しずつ、直る。

寂しいかもしれない。

辛いかもしれない。

忘れることはできない。

でも、それでも俺は前を見ていく。

お前が、俺に教えてくれたんだ。

だから俺はこれからも前を見続けるよ

この悲しみもいつかは薄れてしまう。確かになくなりはないけど、薄れてしまうんだ。だから、今は、今だけはお前のために泣きたい。

お前のこと、大好きだった

お前のこと、今も大好きだ

お前は僕を残していった。

残されたものは忘れていく

それはとても怖いことで、辛いことだ  
でも、俺は忘れない

他の誰が忘れたとしても、俺だけは覚えていよう  
それがどんなに辛くても、哀しくても。

今は辛い思い出でも、

いつかは幸せな思い出となることを信じながら。

今はお前のために泣こう。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3119m/>

---

待人

2011年2月3日16時57分発行